様式第１（第21条の４第２項関係）

実務修習の一部免除申請書

平成　　年　　月　　日

経済産業大臣　　殿

氏名　　㊞

生年月日　　年　　月　　日生

住所

弁理士法施行規則第21条の４第２項の規定に基づき、下記のとおり課程の免除を申請します。

記

１　免除の対象となる課程（第21条の２第１項第　　号）

２　免除申請の理由（第21条の４第１項第　　号：　　（　　年））

３　添付書類

〔備考〕

１　この申請書は、経済産業大臣に提出すること。

２　「１　免除の対象となる課程」の欄には、該当する号番号を記載する。

３　「２　免除申請の理由」の欄には、該当する号番号を記載し、第１号又は第２号に該当する場合は、「特許事務所における商標の出願の補助業務の経験」等具体的内容及び工業所有権書類作成事務に専ら従事した期間を記載する。

４　「３　添付書類」について、

⑴　第21条の４第１項第１号又は第２号に該当する場合は、申請者の所属した組織における責任者が発行する「職歴を証明する書類」を添付する。

⑵　同項第３号から第５号までのいずれかに該当する場合は、その旨を証する書類を添付する。ただし、第21条の６第１項の実務修習受講申請書に当該書類を添付したときは、これを援用することができる。